

第29回 がん研究所セミナープログラム

金沢大学大学院医学系研究科 がん医科学専攻 ジョイントセミナー

2008(平成20). 3.25~3.26

医学部F棟 第2講義室

◆細胞機能統御研究分野

- サマリー 佐藤 博
- がん細胞運動とMT1-MMP活性発現の協調的制御機構の解析 滝野 隆久
- 抗腫瘍性シトシンヌクレオシドの感受性予測マーカーの開発と応用 遠藤 良夫
- ADAMTS-1遺伝子欠損マウスにおける尾椎椎間板形成異常 久野 耕嗣

◆分子生体応答研究分野

- サマリー 向田 直史
- 自己免疫寛容誘導に関わる胸腺樹状細胞の役割とそのメカニズムの解明 馬場 智久

◆免疫炎症制御研究分野

- サマリー 須田 貴司
- 抑制性Apaf-1様分子PYNODの機能解析 今村 龍
- Flagellin刺激下のヒトマクロファージ様細胞株における caspase-1非依存的なinterleukin-1 β 分泌 木下 健

◆遺伝子・染色体構築研究分野

- サマリー 平尾 敦
- マウス白血病モデルを用いた白血病幹細胞の自己複製機構の解析 仲 一仁

◆幹細胞医学研究分野

- サマリー 西村 栄美
- ニッチにおける組織幹細胞の維持機構の解析 田所 優子
- ポリコーム遺伝子群による転写抑制型クロマチンの伝播機構 青戸 隆博
についての解析

◆腫瘍遺伝学研究分野

- サマリー 犬島 正伸
- マウスモデルを用いた胃がんの分子病理発生の解析 犬島 浩子

◆ゲノム分子病態研究分野

- サマリー 山本 健一

○RAD51の機能制御におけるチロシンリン酸化の役割の解析	清水 弘子
○細胞周期を停止させる信号伝達系の解析	林 直之
○DNA損傷, 酸化ストレスに対する高等動物の細胞応答	小林 昌彦
◆細胞情報調節研究分野	
○サマリー	原田 文夫
○B型肝炎ウイルス感染の分子機構 肝臓特異的miR-122遺伝子の発現機構	黒木 和之
○ホヤの生体防御に関わる血球の機能	天野 重豊
○U13 snoRNAとコアタンパクの結合およびタグ挿入U13 snoRNAの発現	木戸 敬治
◆シグナル伝達研究分野	
○サマリー	善岡 克次
○JNK, p38キナーゼによる転写因子MafBに及ぼす影響	棚橋 浩
◆機能ゲノミクス研究分野	
○サマリー	鈴木 健之
○新規がん抑制遺伝子候補Jmjd5欠損マウスの作製と機能解析	石村 昭彦
◆腫瘍動態制御研究分野	
○サマリー	松本 邦夫
○受容体シグナル抑制機構を介した細胞分化と癌化の制御	中村 隆弘
◆腫瘍制御研究分野	
○サマリー	源 利成
○エピジェネティクスを標的にするがん診断・治療法の開発	川上 和之
◆腫瘍内科・腫瘍外科研究分野	
○サマリー	矢野 聖二
○膵液中メチル化異常検索によるIPMN診断へのアプローチ	渡邊 弘之
○慢性膵炎の診断における超音波内視鏡の有用性	大坪 公士郎
○胃癌腹膜播種成立発症へのCXCR4とEGFRリガンドの関与	安本 和生
○当科における進行膵癌に対する全身化学療法の成績	毛利 久継
○結腸癌治癒切除症例における β -cateninの発現と免疫補助化学療法	山下 要
○肝癌に対するMCP-1発現遺伝子治療ベクターの調整法に関する検討	土山 智也